

■グリニッヂ便り■

No. 177, 2015年9月号

Japanese Gospel Church of Greenwich

グリニッヂ福音キリスト教会

私は山に向かって目をあげる

立石尚志

私は現在、4年ぶりに報告のために日本に半年ほどおりますが、香川県の訪問は帰国の度にいつも楽しみにしています。というのも何とも不思議な山々が私を出迎えてくれるからです。香川県は乾燥した瀬戸内海式気候対策のため、あちこちに池があるのですが、夕暮れ時にため池に映る「逆さ讃岐富士」や横たわった象の姿と言われる象頭山の美しい姿等をなんとか残したいと思ったのが右の写真です。久々の帰国で、懐かしい日本の山々に再び会えて心が満たされる思いです。4年前に帰国した際は讃岐富士こと飯野山を登り、今回も運動不足解消を兼ね、象頭(ぞうづ)や横たわっている姿(そぞう)の山の山頂、大麻山を登ってきました。

世界遺産となった富士山はじめ、切り立った美しいアルプスの峰々、噴煙をあげ続ける桜島や阿蘇、荒々しい群馬の山々から四国のやさしい「おやま」たちに至るまで日本には実に様々な山があり、四季折々様々な姿で目を楽しませてくれます。山は単にその姿が美しいとか恐ろしい、だけでなく、古来、山のもたらす自然の恩恵…水、木、鉱物、動物、食料等々…や、火山などに対する恐れから、感謝や畏敬を表す山岳信仰が世界各地で発達してきました。日本では山の山頂には決まって祠や鳥居がありますし、国によっては山の神聖さゆえに、今でも入山禁止という所もあります。山を見上げ、自分の小ささに気づき、自分たちが大自然の恵みにいかに依存した存在であるかを認めること、またその美しさに魅了され、感動することは、古代人だけでなく、現代に生きる私たちにとっても、人間性を取り戻すとてもよい機会だと思います。

タイトルの「私は山に向かって目を上げる。」というのは、私の大好きな聖書の言葉、詩篇121篇1節の一部です。この書き出しを読むだけで、私のまぶたには懐かしい日本の山々の情景が映し出されて来ます。一方、古代イスラエル人であった詩人が思い浮かべたのは、木や草の生えない乾燥した岩肌の山々であったかも知れませんし、山は敵から身を防ぐ「要塞」や「避難所」でもありましたから、そのようなイメージが湧いてきたことでしょう。しかし詩人は「私の助けは、どこから来るのだろうか?」と続けるのです。確かに山は雄々しく、力強く見えます。要塞、砦としての役割を果たしてくれもします。しかし、山は自然界の一部で非人格的な存在でしかなく、山には限界があります。だからこそ山の力強さに圧倒されつつも、山を超えた存在にこそ目を向け、自らの間に答えて「私の助けは、天地を作られた主から来る。」と結んでいます。

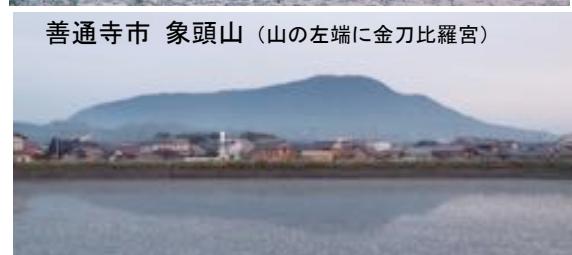
古代の詩人が経験していたこの神は、今も生きて働いておられるお方である、ということをご存知でしょうか。皆さんも「ゴスペル/福音/良い知らせ」という言葉をご存知だと思いますが、その意味する所は、世界中のどんな人種の人であっても、仮にどんな大きな罪を犯してしまった人でも、イエス・キリストの十字架を信じる信仰を通して、この神様との関係を回復することができ、この21世紀においても神様と共に力強く歩むことができるということなのです。グリニッヂ便りではこれからも、この神様に出会い、詩篇121を実際に体験している方々の証を皆さんに紹介して参りますので是非続けてお読みください。またご自分もこの神と共に歩まれたいと思われる方はご一報ください。お待ちしています。■



高松市 六ッ目山（高松自動車道から望む）



丸亀市 飯野山（別名／讃岐富士）



善通寺市 象頭山（山の左端に金刀比羅宮）

私は山に向かって目を上げる。

私の助けは、どこから来るのだろうか。

私の助けは、天地を造られた主から来る。

主はあなたの足をよろけさせず、

あなたを守る方は、まどろむこともない。

見よ。イスラエルを守る方は、

まどろむこともなく、眠ることもない。

主は、あなたを守る方。

主は、あなたの右の手をおおう陰。

昼も、日が、あなたを打つことがなく、

夜も、月が、あなたを打つことはない。

主は、すべてのわざわいから、あなたを守り、

あなたのいのちを守られる。

主は、あなたを、行くにも帰るにも、

今よりとこしえまでも守られる。

詩篇 121 篇

イエス様との出会い

藤本馨さん（グリニッヂ教会会員）

私のキリスト教との出会いは中学受験がきっかけでした。志望した学校がミッションスクールだったために合格に有利になればと自宅のすぐ近くの教会の日曜学校へ行くようになりました。その学校に合格できたので中学高校の6年間通いました。しかし、そもそも不純な動機で通いだした教会でしたし、日常の忙しさの中で勉強やクラブ活動、友達づきあいを優先するようになり、教会へは通わなくなっていました。

一方、学校生活の中では毎朝15分のお礼拝、週に1度の聖

書の授業、年に何回かある修養会、学期末やクリスマスのお礼拝等で聖書の話を聞く機会が与えられ、学生時代を過ごすことができました。物事の価値基準や判断が育つ時代にこうして聖書の話を聞きながら成長できたことは感謝なことです。すんなりと神様のことイエス様のことを受け入れることはませんでしたが、学生時代に聞いたたくさんのお話は今でも思い出すことができる物ばかりです。私は教会に行かなくなってしまいましたが、一緒に教会に通いだした母は、私が通わなくなった後も教会に通い続け、ま

た中学高校で行われていた母親のための聖書勉強会にも欠かさず通い、私が高校生の時に洗礼を受けました。

その後、大学に進学し、就職し、結婚しましたがずっと神様から離れた生活をしていました。そして母からの「教会の牧師先生の赤ちゃん、うちと半年違いたよ。お話を聞いてみたい?」の言葉をきっかけにまた教会を通い始めるチャンスを神様からいただきました。

子育てに迷うことも多かった時に再度出会った聖書の言葉は懐かしく、これに従って子育てをしたいと思うようになりました。子供の年が近かった牧師先生夫妻からは聖書のお話を聞くだけでなく子供の話も一緒にでき、なんでも相談できとても恵まれた環境で子育てができると思います。

2003年8月に出産し、2004年から息子を連れて再び教会に通うようになりましたのでもうすぐ12年になりますが、その間に夫の仕事の都合で6回引っ越しをしています。慣れない子育てをする中、そして慣れない土地に住む中日曜日に礼拝に行き御言葉を聞き、自分の生活を振り返ったり、教会の方と交わったりすることは私にとって大切な時間でした。一方で小さな子供と一緒に礼拝に出席すると集中して聞くことができなかったり、教会にいても子供の機嫌が悪く、一日中託児室で過ごしてお話を聞けなかったりで、学びが進まないことに焦りを感じたりもしました。それで

も子供にイエス様のことを知って欲しいという気持ちが強かったです。ずっと一緒に通いました。

引っ越しの度に新たな教会に通いましたが、いつも温かく迎えて頂き、移動の後にいつもその地にすぐに馴染み平安に楽しく暮らしていたのはその地の教会のおかげだと思います。神様が与えて下さる出会いに感謝です。

2007年4月に千葉市幕張の教会でバプテスマを受けました。辛いものもありましたが、いつもまるで本当の家族のように一緒に祈って下さる幕張の牧師先生や兄弟姉妹を敬愛していましたから2010年に幕張を離れシンガポールへ移動したのは試練でした。また教会から離れてしまうのでは、という不安もありましたが教会に通い続けることもでき、教会を通じてボランティア活動もでき充実した毎日となりました。母教会からは物理的に離れてもイエス様から離れず歩んでいくことを学んだいい経験となりました。

そして今は2014年秋からアメリカコネチカット州グリニッヂにあるグリニッヂ福音教会に通うことができ感謝しています。少ない人数ですがとても温かい交わりがあり、毎週教会に行くのが本当に楽しみです。神様のなさることはすべて時にかなって美しい。これからも、いつどの地に行っても神様が全て益として下さることを信じてイエス様から離れず歩んでいきたいです。■



■ 2015年 秋から冬の集会・行事予定 ■

【定例集会】

★ 日曜礼拝／10:30～12:00
礼拝前 グループ会／9:45～10:20

★ 祈り会／水曜日 10:00～12:00

【各種集会】

★ スタンフォード 聖書を読む会
隔週水曜午後 1:15 場所：井上宅
★ ハートフォード 聖書を読む会
隔週月曜午前 10:00
毎週木曜午前 場所：お問合せください

※ 下記以外にも週の間に、入門クラス、聖書の学び会が行われています。お問い合わせください。

★ クイーンズ家庭集会

月1回土曜夜 5～7時 場所：要問合せ

★ マウントキスコ 聖書を読む会

毎週木曜 8:00pm 場所：平野宅

● ウエルカム礼拝 9/27(日)、10/25(日)、11/29(日)、12/27(日) 10:30AM～12:00AM

毎回信仰生活の実体験の話し、また聖書の入門的なメッセージを行っています。来会をお待ちしています！

● ハリソン英会話クラス 毎週火曜日 10:00AM～ Harrison Presbyterian Church にて

現在留守番牧師を勤めてくださるロン&ジョーン・ストーラー元宣教師夫妻により、楽しく、役立つ無料の英会話クラスを行っています。11月半ばまで行っています。★途中からでも参加できますので、ぜひいらしてください。

● Dr.和泉の秋の健康講座 9/29(日)、10/27(日)、11/24(日) 火曜日午後 12:30～

テーマ：「小麦／グルテン」、「健康と病気の間」、「貧血」 詳しいアウトラインはウェブにアップされていますのでご覧ください。

● 秋のゴスペルワークショップ 10/22(木)より 11:00AM～1:00PM 大礼拝堂

今回で3度目になるワークショップ。先回に引き続き、本場NYのゴスペルインストラクター、ティモシー・ライリーの指導によるゴスペルワークショップとなります。リハーサルは8回、本番は12月20日のグリニッヂ教会の「クリスマスのタバ」になります。

● キッズ・ゴスペル募集中！ 10/27(火)より 毎週火曜日 4:30PM～6:00PM

ゴスペルインストラクターのティムさんとピアニストのグレッグさんをお迎えして、みんなで楽しくゴスペルを英語で歌うよ。本番は上記「クリスマスのタバ」。12人集まつたらGO! 申し込み締め切りは10/18です。申し込みはメールでお願いします。

● 子供クリスマス会 12/13(日) 2:00PM～3:30PM 対象：幼稚園児から小中学生、クリスマス降誕人形劇、

クリスマスのお話、ゲーム、プレゼントもありますよ！

● クリスマスのタバ/GOSPEL NIGHT 12/20(日) 5:30PM～7:30PM 内容：キャンドルサービス、

クリスマスマッセージ、ゴスペルクワイア：ご一緒にクリスマスを祝いましょう。

★☆★以上、詳しくは教会のウェブページにチラシ、案内がありますので、そちらをご参照ください。

《教会住所》グリニッヂ福音キリスト教会 (Japanese Gospel Church of Greenwich)、牧師 立石尚志

c/o St. Paul Ev. Lutheran Church, 286 Delavan Ave. Greenwich, CT 06830 website: www.jgclmi.com

《問い合わせ》教会TEL/FAX(203)531-6450、牧師宅TEL/FAX (203)531-1609, e-mail: church@jgclmi.com

